

バドミントン競技

1 日 時 令和3年11月3日（水・祝） 9:00～

2 会 場 広島市安佐南区スポーツセンター

広島市安佐南区伴東三丁目13番16号 ☎ 082-848-2411

3 種 目 (1) 一般の部は、3ダブルス（男子・女子・混合）の団体戦
(2) スポーツ少年団の部は、2ダブルス・1シングルの男女団体戦

4 競技方法 (1) 一般の部

① チーム編成

監督1名、選手は男女各3～5名とする。

② 参加チームおよび参加数

各市・町体育（スポーツ）協会が推薦するチームとする。

各市町及び広島市各区は1チームとする。ただし福山市は2チームとする。

③ 競技方法等

ア. 令和3年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、公認審判員規程に基づき運営する。

イ. 試合形式は、予選リーグ後、決勝トーナメントを行う。ただし、参加チーム数によっては競技方法の変更やローカルルールを設けて実施する場合がある。

ウ. 試合は、男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルスの順で行い、一人1種目のみの出場とする。

エ. 予選リーグは、全ての試合を行うが、決勝トーナメントは2試合先取で勝敗を決定する。

オ. 審判については、相互審判とする。各予選リーグ敗退チームは、分担して、決勝トーナメント初回戦の審判を行うこと。

④ 参加資格

ア. 当該年5月1日以降引き続き同一市・区・町に居住している者。

イ. 当該年4月1日現在、18歳以上の者。

ウ. 同一市・区・町居住者でチーム編成すること。（学区内居住者は可）

エ. 過去3年以内に、以下の大会に出場権を得た者は参加できない。ただし、選手を兼ねない監督は除く。

＊ 全日本社会人バドミントン選手権大会（広島大会を除く）

＊ 全日本総合バドミントン選手権大会

＊ 国民体育大会バドミントン競技（中国ブロック大会を含む）

オ. 申込み後の選手変更の期限は、大会当日の監督会議までとする。追加は不可。

⑤ 使用シャトル

令和3年度公益財団法人日本バドミントン協会の定める第1種検定合格球とし、試合の都度選手が持ち寄るものとする。（当日シャトル販売あり）

(2) スポーツ少年団の部

① チーム編成

監督1名（指導者・保護者）、選手は男女とも5～7名とする。

スポーツ少年団登録団に未登録者を加えてチームを編成することができる。

その場合の参加料は下記のとおりとする。

② 参加チームおよび参加数

スポーツ少年団登録団は参加チームに制限なし。

スポーツ少年団に未登録のチームは男女各1チームの参加とする。

③ 競技方法等

ア. 令和3年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、公認審判員規程に基づき運営する。

イ. 試合形式は、男女別団体リーグ戦を行う。ただし、参加チーム数によっては競技方法の変更やローカルルールを設けて実施する場合がある。

ウ. 試合は、ダブルス・シングルス・ダブルスの順で行い、1団体戦において、シングルス・ダブルスを兼ねて出場することはできない。

④ 参加資格

ア. 原則として、当該年度日本スポーツ少年団に登録している指導者・役員・スタッフ・団員とするが、未登録者の参加も認める。(中学3年生までとし、小学生の参加を認めるものとする。)

イ. 申込み後、選手を変更する場合は、選手名とその登録の写しを添えて申し出ること。追加は不可。(選手変更の期限は、大会当日の監督会議までとする。)

⑤ 使用シャトル

令和3年度公益財団法人日本バドミントン協会の定める第1種検定合格球とし、大会側が準備したシャトルを使用する。

5 参加負担金

(1) 一般の部(監督・選手) 1人 500円

(2) スポーツ少年団の部

ア. スポーツ少年団に登録している参加者(監督・選手) 1人 300円

イ. スポーツ少年団未登録の参加者(監督・選手) 1人 500円

6 参加申込

(1) 総則7による。

(2) 提出期限 令和3年8月27日(金) 厳守

7 その他

(1) 参加選手は市・区・町名(スポ少の部は団体名)および氏名を表示しているゼッケンを着用すること。

(2) 大会中の傷害や事故について、主催者は一切その責任を負わない。

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大会参加にあたり以下のことを厳守してください。なお、引率等で来場する方にも必ず周知してください。(観戦者の来場は極力控えていただくようお願いします。)

・当日を含め、発熱(37.5℃以上)や倦怠感、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合、開催日から過去14日間以内に発熱やかぜの症状で受診や服薬等をした場合および感染拡大している地域や国への訪問歴がある場合には参加を見合わせる。

・マスクを持参し、プレー中以外は常にマスクを着用すること。特に、観覧席での会話や更衣室内での着替え時などは必ずマスクを着用すること。

・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

・ソーシャルディスタンスとして、他の参加者、スタッフ等との距離をできるだけ2m以上、最低1mを確保すること。

・観覧席および控室等では大きな声での会話、応援等をしないこと。

・感染防止のために主催者等が決めたその他の措置を遵守し、その指示に従うこと。

・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、(公財)広島県スポーツ協会へ速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。